

だいとう子育て通信 No.126

大東子育て支援センター（あおぞら保育園内） 雲南市大東町下阿用691-2
Tel (0854) 43-3129 / (0854) 43-9500 乳児分園Tel (0854) 43-8020

6月の予定

日にち	曜日	活動内容	場所	時間	
1	土	久野サロン「よちよち」	元久野幼稚園	9:30~ 11:30	
3	月	はたやサロン「ほかほかひろば」	幡屋交流センター		
7	金	子育て教室『いも苗植え』（要予約）	あおぞら保育園		
12	水	赤ちゃん教室『離乳食とベビーフード食べ比べ』（要予約）	あおぞら保育園		
13	木	佐世サロン「ぼっぼ」	佐世交流センター		
14	金	子育てサロン「うしお」	海潮交流センター		
17	月	人形劇公演『やもじろうとはりきち』	あおぞら保育園 ホール		10時開演
20	木	佐世サークル	佐世交流センター		9:30~ 11:30
21	金	大東サークル	木馬		9:30~ 11:00
25	火	市育児相談	大東健康福祉センター		9:30~ 11:00

7月の予定

日にち	曜日	活動内容	場所	時間	
1	月	はたやサロン「ほかほかひろば」	幡屋交流センター	9:30~ 11:30	
3	水	子育て教室『水遊びをしよう』（要予約）	あおぞら保育園		
4	木	おおぎっこサークル「たなばた会」	大東地域交流センター		
6	土	久野サロン「よちよち」	元久野幼稚園		
10	水	赤ちゃん教室『水遊びをしよう・離乳食試食』（要予約）	あおぞら保育園		
11	木	佐世サロン「ぼっぼ」	佐世交流センター		
12	金	子育てサロン「うしお」	海潮交流センター		
23	火	市育児相談	大東健康福祉センター		9:30~ 11:00

※7月は地域サークルはありません。

子育てサロン 「木馬」

開放型の遊びスペースです。木や布のおもちゃがたくさんあります。



毎週火・木曜
9:30~12:00
福祉センターおおぎ内

地域サークル・サロン

支援センターから各地域に、おもちゃや絵本を持って行きます。在宅のお子様とご家族の方、誰が来てもかまいません。地域の方との交流の場です。一緒に遊びましょう。

第2金曜…海潮 第3木曜…佐世
第3金曜…大東

「ほかほかひろば」「よちよち」「ぼっぼ」は地域の方で運営されています。

「保育園って、どんな所かな？」 「同じ年の子どもと遊んでみたいな」

保育園 地域開放デー

各保育園では開放デーを設けています。ぜひ遊びに行ってみてください。

- ☆大東保育園（43-6132）……………毎週水曜日 給食の予約／前日16時まで
- ☆かもめ保育園（43-5028）………毎週金曜日 給食の予約／前日16時まで
- ☆あおぞら保育園（43-3129）…毎日 給食の予約（金曜）／当日9時まで

詳細は、各保育園にお問い合わせください。

子育て相談

気になること、
不安や心配、
どんなことでも！
ひとりで悩まないで
気軽に相談してください。

毎月第2・第4金曜日
（祝日は除く）
10時～16時

●直接又は電話にて●
大東子育て支援センター

子どもと作ろう！手作りおやつ

こどもの日に♪



こいのぼり風
ロールサンド

半分に切ったサンドイッチ用パンにジャム、ハム、チーズなど好みの具を乗せ、くるくるっと巻きます。ラップで包み、しっぽになるように片方をねじってモール等で巻きます。シールで目玉を付けたら完成！



チーズカレー春巻の
カブト&こいのぼり風

春巻きの皮を折り紙のようにカブトの形に折り、具材を入れてフタをします。こいのぼりは春巻きの皮に具材を乗せてこいのぼりの形になるように折りたたみ、しっぽの形に切り込みを入れます。油で揚げればできあがり。

地域サークル・サロンのご案内

どんなことを
しているの？

地域の交流センター等のお部屋をお借りして、子どもが安心して遊べる場所を提供しています。地域サークルと子育てサロン「うしお」には、支援センターのスタッフが、おもちゃや絵本を持って行きます。

「木馬」は、大東福祉センター「おおぎ」の中にあるお部屋です。おもちゃがたくさんあり、支援センターのスタッフがいます。

どの月齢、年齢の子どもでも、発達に合わせてその時期にぴったりのおもちゃで遊べます。お母さん同士は、おしゃべりしたり情報交換したり。ほっと一息つける場所ですよ。

- 子育てサロン「うしお」・・・第2金曜 海潮交流センター
- 佐世サークル・・・・・・・・・・第3木曜 佐世交流センター 9:30～11:30
- 大東サークル・・・・・・・・・・第3金曜 木馬

- 子育てサロン「木馬」・・・・毎週火・木曜日 9:30～12:00

木馬が変わりました

建物の改修工事のためしばらくお休みしていた木馬が4月11日から再開となりました。利用者の皆様にはご不便をおかけしました。

部屋の管理の都合上、遊べるスペースが狭くなってしまいましたが、以前と変わらずおもちゃはたくさんあります。遊びに来てくださいね。



渡り廊下の入り口。



子育てサロン「木馬」
毎週火・木曜日 9:30～12:00
(祝日・お盆・年末年始は休止)



※図書館・おおぎの入り口からも、総合センターと図書館をつなぐ渡り廊下からも入れます。図書館の入り口から入る場合は向かって左側の靴箱をご利用ください。

3月1日 おおぎっこサークル ひなまつり

梅の花が咲き始め、うららかな春の日。阿用交流センターを会場に、初節句を迎える赤ちゃんも、男の子も、みんなでひなまつり会を楽しみました。人数は少なかったけれど、和気あいあいと賑やかな会になりました。

まずはみんなでおひなさま作り。今年のおひな様は立体的な台座に座ります。組み立てが難しく苦戦しながらも、着物の模様を選んだり、シールで華やかにしたり、顔を描き込んだりして、皆さんかわいいおひな様を完成させました。

他にも、パネルシアターや花独楽（はなごま）作りなどを行いました。来年度から保育園や幼稚園に行く人はこれが最後の大きな行事ということもあり、お母さん達のお話も弾んでいました。



ふれあい遊びもしました。寝ころがったりお膝に乗ったり、道具がなくてもできる楽しい遊びです。「ちょよちょよちょよ〜」で大笑い！お家でもぜひやってくださいね。



パネルシアター「ぼくのおべんとう」。ぱかっと開けるとおいしそうなお弁当！卵焼きもからあげもみーんなお腹に入って、お弁当箱は見事に空っぽになりました。



折り紙で作る花独楽。くるくるよく回ります。



おやつはひなあれと野菜の即席漬け。

3月8日 劇団風の子公演 「風の一座」



今年も風の子さんがやってきました！優しい風鈴の音から始まり、歌と音楽に乗って踊る風の子さんの軽やかなこと！言葉のない動きや表情の一つ一つが楽しくて、子ども達はすぐに釘付けになりました。

「今何が起きているんだろう？」「次に何が起こるんだろう？」と、見ている者の想像力を大いに刺激する舞台でした。驚いたり、笑ったり、とっても楽しいひとときでした。

また来年も来てくれますので、お楽しみに！

おおぎっこサークル 「たなばた会」

7月4日（木）9：30～11：30

大東地域交流センター

笹飾り作り、うた、おはなしなど。

予約不要、参加費無料です。
赤ちゃんの参加もお待ちしています。

くわえ・パペットステージ やもじろうとはりきち

すてきでかわいい人形劇です。
親子で観に来てください。

6月17日（金）10時開演（9時45分開場）

あおぞら保育園ホール

入場無料・予約不要

子どもの遊びとおもちゃ

第1回/全5回「おもちゃはどうやって選ぶ？」

子どもにとって「遊びは学習」です。学習に教材や文具が必要のように、子どもが遊びを通して学習するためにおもちゃは重要な役割を果たしてくれます。

ふれあいや語りかけなど、道具を使わないはたらきかけも大切ですが、ここでは「道具」にスポットを当ててお話ししていきます。

色

・・・鮮やかな色合いを

赤ちゃんの目は、まだぼんやりとしか見えていません。赤・青・黄・緑など鮮やかではっきりした色合いを中心に選ぶといいでしょう。目で追いやすく、色の違いが良い刺激になります。

材質

・・・多種多様な感触を

材質の感触の違いを知ること大切。硬い、柔らかい、ツルツル、フワフワ、ザラザラ、直線的、曲線的、どっしりなど、手や体に触れた時の感触を楽しみながら物の性質を知っていきます。

形態

・・・想像力を広げるものを

幾通りもの遊び方ができ、幅広い年齢に対応できるものは、子どもの想像力を高めてくれます。例えば、実物と同じ形をしたミニカーより、車にも食べ物にも家にもなれる積み木、というように。

おすすめおもちゃ

木馬や支援センターにあるよ！



リングリィリング (右)

軽くて握りやすく、初めてのガラガラとしても適しています。

ドリオ (左)

リングリィリングより少し重め。握った時に手にしっかりフィットします。赤ちゃんが夢中になるので貸出し人気No.1。

どちらも彩りが鮮やかで、振ると自然の優しい音がします。

赤ちゃんのガラガラは、なめでも安全な物、洗えるもの、手触りや歯茎への刺激がやわらかい木製の物が良いでしょう。



ぬいぐるみ

肌触りのよい素材と、抱きしめた時にフィットする大きさが安心感を与えます。

顔と手足、衣服でそれぞれ違うタオル地でできていて、遊びながら感触の違いを肌で感じられます。

人形やぬいぐるみを選ぶ時は、顔の作りが精巧かどうかより、手足など基本的な身体の成り立ちを備えつつ、抱えやすく、手足をつかみやすいもの(子どもがあつかいやすい)を選ぶといいでしょう。



積み木

シンプルなのに、幅広い年齢で、幾通りもの遊び方ができるという良さがあります。

並べたり積んだりする「積み木」としての遊び方から、年齢が高くなれば車を作ったり家を作ったりする見立て遊びへと発展します。じっくりと時間をかけて超大作を作ったり、お友達と一緒に「家や町を作って自分に見立てた積み木を遊ばせる」といった関わり遊びをしたり、多様な遊び方ができます。

●赤ちゃんが何でもなめるのは、なぜ？●

指にしゃぶりダコがある新生児がいたことから、胎児はお腹の中で指しゃぶりをしている、という報告があります。それほど赤ちゃんの口の運動は活発で、人間の生存欲と関係しています。

赤ちゃんの最初の仕事は口で確かめ、口で感じることから始まります。乳幼児期に口で確かめることを思いきり楽しむことが、心の安定につながるという精神

分析医もいます。

赤ちゃんが何でも口に持って行くのは、そうして口で確かめているから。なめてもいい、安全なおもちゃを用意しましょう。まだ指を開いたり閉じたりするのが上手ではないので、大人が手を添えて赤ちゃんにしっかり握らせてあげてください。手に持ったものを口に持っていくこともまた、満足感をもらえます。